

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2004-145520 (P2004-145520A)
 【公開日】平成 16 年 5 月 20 日 (2004.5.20)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-019
 【出願番号】特願 2002-308296 (P2002-308296)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 9/445

G 0 6 F 13/00

G 0 6 F 15/00

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 1 0 Q

G 0 6 F 13/00 5 3 0 B

G 0 6 F 15/00 3 3 0 C

G 0 6 F 9/06 6 5 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 7 月 20 日 (2005.7.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報処理装置および方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワークを介して、電子機器に、所定のコンテンツを構成する電子ファイルを提供する情報処理装置において、

前記コンテンツを構成する前記電子ファイル、および前記電子ファイルを識別する電子ファイル識別子を記憶する記憶手段と、

前記電子機器を識別する電子機器識別子に基づいて機器認証された前記電子機器に、前記電子機器の機器に関する事項に対応する前記コンテンツを構成する前記電子ファイルの前記電子ファイル識別子を送信する第 1 の送信手段と、

前記電子機器から送信されてきた、前記第 1 の送信手段により送信された前記電子ファイル識別子の中の所定の前記電子ファイル識別子で識別される前記電子ファイルを、前記記憶手段から検索する検索手段と、

前記検索手段により検索された前記電子ファイルを、前記電子機器に送信する第 2 の送信手段と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記電子ファイル提供装置は、

前記電子機器識別子に基づいて前記電子機器を機器認証する認証手段

をさらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記ネットワークに接続され、前記電子機器識別子に基づいて前記電子機器の機器認証を行う認証装置

がさらに含まれていることを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記電子機器の機器に関する事項とは、前記電子機器の機種である

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記電子機器の機種を表す情報が、前記電子機器識別子に含まれている

ことを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記電子ファイル提供装置の前記第 1 の記憶手段は、前記電子機器の機種毎に、前記機種で利用可能な前記コンテンツの前記電子ファイル、および前記電子ファイル識別子を記憶する

ことを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記電子ファイル提供装置の、前記第 1 の記憶手段は、前記電子ファイルと、前記コンテンツのバージョン情報を記憶し、

前記第 1 の送信手段は、前記電子機器識別子に基づいて機器認証された前記電子機器に、前記電子機器の機種に対応する前記コンテンツのバージョン情報を前記電子機器に送信し、

前記検索手段は、前記電子機器により、前記第 1 の送信手段により前記バージョン情報が送信された前記コンテンツの中から要求された前記コンテンツを構成する前記電子ファイルを、前記第 1 の記憶手段から検索し、

前記電子機器の、

前記第 2 の記憶手段は、前記電子ファイルと、前記コンテンツのバージョン情報を記憶し、

前記要求手段は、前記電子ファイル提供装置の第 1 の送信手段により送信されてきた前記コンテンツの前記バージョン情報と、前記第 2 の記憶手段に記憶されている前記バージョン情報を比較し、それらが異なる前記コンテンツの提供を、前記電子ファイル提供装置に要求する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記電子ファイルは、更新されるデータである

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記電子ファイルは、前記電子ファイルの機能拡張のための追加データである

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

前記電子ファイルが、有料である時には、機器認証後にパスワードを要求して、課金のためのユーザ認証を行うユーザ認証手段

をさらに備える特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

ネットワークを介して、電子機器に、所定のコンテンツを構成する電子ファイルを提供する情報処理装置の情報処理方法において、

前記コンテンツを構成する前記電子ファイル、および前記電子ファイルを識別する電子ファイル識別子を記憶する記憶ステップと、

前記電子機器を識別する電子機器識別子に基づいて機器認証された前記電子機器に、前記電子機器の機器に関する事項に対応する前記コンテンツを構成する前記電子ファイルの前記電子ファイル識別子を送信する第 1 の送信ステップと、

前記電子機器から送信されてきた、前記第１の送信ステップの処理で送信された前記電子ファイル識別子の中の所定の前記電子ファイル識別子で識別される前記電子ファイルを、前記記憶ステップの処理で記憶された前記電子ファイルから検索する検索ステップと、前記検索ステップの処理で検索された前記電子ファイルを、前記電子機器に送信する第２の送信ステップとを含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項１２】

電子ファイル提供装置から、ネットワークを介して、所定のコンテンツを構成する電子ファイルの提供を受けて、前記コンテンツを利用する情報処理装置において、

所定のコンテンツを構成する前記電子ファイル、および前記電子ファイルを識別する電子ファイル識別子を記憶する記憶手段と、

前記電子ファイル提供装置から送信されてきた前記情報処理装置に関する事項に対応する前記コンテンツを構成する電子ファイルの電子ファイル識別子と、前記記憶手段に記憶されている前記電子ファイル識別子との差分に対応する電子ファイルの提供を、前記電子ファイル提供装置に要求する要求手段と、

前記要求手段による要求に応じて、前記電子ファイル提供装置から送信されてきた前記電子ファイルに従って、前記記憶手段に記憶させる前記電子ファイルおよび前記電子ファイル識別子を更新する更新手段と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項１３】

電子ファイル提供装置から、ネットワークを介して、所定のコンテンツを構成する電子ファイルの提供を受けて、前記コンテンツを利用する情報処理装置の情報処理方法において、

所定のコンテンツを構成する前記電子ファイル、および前記電子ファイルを識別する電子ファイル識別子を記憶する記憶ステップと、

前記電子ファイル提供装置から送信されてきた前記情報処理装置に関する事項に対応する前記コンテンツを構成する電子ファイルの電子ファイル識別子と、前記記憶ステップの処理で記憶されている前記電子ファイル識別子との差分に対応する電子ファイルの提供を、前記電子ファイル提供装置に要求する要求ステップと、

前記要求ステップの処理による要求に応じて、前記電子ファイル提供装置から送信されてきた前記電子ファイルに従って、前記記憶ステップの処理で記憶されている前記電子ファイルおよび前記電子ファイル識別子を更新する更新ステップと

を含むことを特徴とする情報処理方法。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００１】

【発明の属する技術分野】

本発明は、情報処理装置および方法に関し、特に、適切な電子ファイルを提供することができるようにした情報処理装置および方法に関する。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

【課題を解決するための手段】

本発明の第１の情報処理装置は、コンテンツを構成する電子ファイル、および電子ファ

イルを識別する電子ファイル識別子を記憶する記憶手段と、電子機器を識別する電子機器識別子に基づいて機器認証された電子機器に、電子機器の機器に関する事項に対応するコンテンツを構成する電子ファイルの電子ファイル識別子を送信する第1の送信手段と、電子機器から送信されてきた、第1の送信手段により送信された電子ファイル識別子の中の所定の電子ファイル識別子で識別される電子ファイルを、記憶手段から検索する検索手段と、検索手段により検索された電子ファイルを、電子機器に送信する第2の送信手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

電子ファイルを、更新されるデータとすることができる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

電子ファイルを、電子ファイルの機能拡張のための追加データとすることができる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

電子ファイルが、有料である時には、機器認証後にパスワードを要求して、課金のためのユーザ認証を行うユーザ認証手段をさらに設けることができる。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

本発明の第1の情報処理方法は、コンテンツを構成する電子ファイル、および電子ファイルを識別する電子ファイル識別子を記憶する記憶ステップと、電子機器を識別する電子機器識別子に基づいて機器認証された電子機器に、電子機器の機器に関する事項に対応するコンテンツを構成する電子ファイルの電子ファイル識別子を送信する第1の送信ステップと、電子機器から送信されてきた、第1の送信ステップの処理で送信された電子ファイル識別子の中の所定の電子ファイル識別子で識別される電子ファイルを、記憶ステップの処理で記憶された電子ファイルから検索する検索ステップと、検索ステップの処理で検索された電子ファイルを、電子機器に送信する第2の送信ステップとを含むことを特徴とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明の第１の情報処理装置および方法においては、コンテンツを構成する電子ファイル、および電子ファイルを識別する電子ファイル識別子が記憶され、電子機器を識別する電子機器識別子に基づいて機器認証された電子機器に、電子機器の機器に関する事項に対応するコンテンツを構成する電子ファイルの電子ファイル識別子が送信され、電子機器から送信されてきた、送信された電子ファイル識別子の中の所定の電子ファイル識別子で識別される電子ファイルが検索され、検索された電子ファイルが、電子機器に送信される。

【手続補正１０】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１８】

本発明の第２の情報処理装置は、所定のコンテンツを構成する電子ファイル、および電子ファイルを識別する電子ファイル識別子を記憶する記憶手段と、電子ファイル提供装置から送信されてきた情報処理装置に関する事項に対応するコンテンツを構成する電子ファイルの電子ファイル識別子と、記憶手段に記憶されている電子ファイル識別子との差分に対応する電子ファイルの提供を、電子ファイル提供装置に要求する要求手段と、要求手段による要求に応じて、電子ファイル提供装置から送信されてきた電子ファイルに従って、記憶手段に記憶させる電子ファイルおよび電子ファイル識別子を更新する更新手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正１１】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１９】

本発明の第２の情報処理方法は、所定のコンテンツを構成する電子ファイル、および電子ファイルを識別する電子ファイル識別子を記憶する記憶ステップと、電子ファイル提供装置から送信されてきた情報処理装置に関する事項に対応するコンテンツを構成する電子ファイルの電子ファイル識別子と、記憶ステップの処理で記憶されている電子ファイル識別子との差分に対応する電子ファイルの提供を、電子ファイル提供装置に要求する要求ステップと、要求ステップの処理による要求に応じて、電子ファイル提供装置から送信されてきた電子ファイルに従って、記憶ステップの処理で記憶されている電子ファイルおよび電子ファイル識別子を更新する更新ステップとを含むことを特徴とする。

【手続補正１２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００２０】

本発明の第２の情報処理装置および方法においては、所定のコンテンツを構成する電子ファイル、および電子ファイルを識別する電子ファイル識別子が記憶され、電子ファイル提供装置から送信されてきた情報処理装置に関する事項に対応するコンテンツを構成する電子ファイルの電子ファイル識別子と、記憶されている電子ファイル識別子との差分に対応する電子ファイルの提供が、電子ファイル提供装置に要求され、要求に応じて、電子ファイル提供装置から送信されてきた電子ファイルに従って、記憶されている電子ファイルおよび電子ファイル識別子が更新される。

【手続補正１３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２１

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 4 8 】

【 発明の効果 】

第 1 の本発明によれば、適切な電子ファイルを提供することができる。

【 手続補正 2 2 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 1 4 9

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 1 4 9 】

第 2 の本発明によれば、適切な電子ファイルの提供を受けることができる。

【 手続補正 2 3 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 1 5 0

【 補正方法 】 削除

【 補正の内容 】